

NTTデータ数理システムユーザコンファレンス

テキストマイニングを用いた特許分析 ・コンサルテーションのご紹介

正林国際特許商標事務所

東京都千代田区丸の内 1-7-12 サピアタワー
TEL: 03-6895-4500 FAX: 03-6895-4511
(大阪オフィス)
大阪府中央区平野町3-6-1 あいおいニッセイ同和損保 御堂筋ビル
TEL: 06-7711-4200
URL: <http://www.sho-pat.com>



NTTデータ数理システムユーザコンファレンス

1. 当所について

正林国際特許商標事務所

東京都千代田区丸の内 1-7-12 サピアタワー
TEL: 03-6895-4500 FAX: 03-6895-4511
(大阪オフィス)
大阪府中央区平野町3-6-1 あいおいニッセイ同和損保 御堂筋ビル
TEL: 06-7711-4200
URL: <http://www.sho-pat.com>



1. 当所について

【当所について】

◆名称： 正林国際特許商標事務所

(SHOBAYASHI INTERNATIONAL PATENT AND TRADEMARK OFFICE)

◆設立： 1998(平成10)年3月

◆オフィス：東京駅丸の内、上野、大阪

◆従業員数： 約170名

◆業務内容：

- ✓ 内外国の特許・実用新案・商標・意匠など
(知的財産)の出願・中間処理、審判事件、
- ✓ 審決取消訴訟、侵害訴訟、鑑定、
- ✓ 出願戦略等のコンサルティング、
- ✓ **知的財産の調査・解析、**
- ✓ ライセンス等の知財契約、知財セミナー、
- ✓ 電子公証(Webサービス)、
- ✓ 知財権の維持年金管理



1. 当所について

【当所について】

◆当所の使命： 望む人すべての“価値向上”を目指して

◆特徴：

- ①全技術分野(電気・電子・機械・化学・バイオ等)、
全知財分野(意匠、商標、著作権等、訴訟・税関・
プロバイダー対応等)をカバー
- ②全技術分野において、高い専門性(弁理士、
元特許庁審判長・審査官10名以上)に基づいた
調査・出願・中間処理・鑑定
- ③弁理士、MBA保有者(外資系金融機関出身者含む)、
公認会計士、**知財アナリスト(10名以上)**も在籍
- ④知財デューデリジェンス(DD)も多数扱う
- ⑤**特許・商標調査・解析**、知財価値評価も多数扱う
- ⑥電子公証サービスなども提供



所長弁理士 正林 真之

1. 当所について

特許調査・解析・知財評価サービスについて

こんな時、どこへ相談しますか

ベンチャー企業B社に投資してみようか…

? B社は、他社の特許を踏んでいないと自己申告してきたが本当か。

新規ビジネスに関して技術力に優れているという評判のA社と提携しようか…

? A社は、本当に技術力があるのか。

当社の〇△技術を評価してくれる会社はどこだろう…

? 当社の〇△技術と組むことによるシナジー効果が生まれる会社はどこか。

特許データは企業の技術的な本音が反映された公式な大規模データベース (Bigdata)



この特許 Big Data を分析すると…

- ・相手の自己申告にうそはないか → **特許情報を分析すると企業の本音があぶりだされる**
- ・対象技術は本当に競争力があるのか → **それはどのような土俵での競争力か**
- ・市場にどのような競合会社がいるのか → **潜在的な競合会社が見えてくる**
- ・他社の市場参入を十分阻止できているのか → **特許ポートフォリオの確認**
- ・技術の動向 → **新聞等で言われている「動向」が正しいか見えてくる**
- ・対象技術は将来的にも有望か → **代替技術の可能性 (他社の動向を探る)**
- ・どのようなアライアンス先があり得るのか → **シナジー効果の高い販売先の探索**

Service

以下の特許調査・知財評価を行います。

1 全体構図分析 (Landscape)

- ・お客様の保有される特許の位置付け把握
- ・お客様の特許、競合先の特許の相对比较
- ・技術動向の分析、等

30万円～

2 特許侵害調査 (Freedom To Operate Search)

- ・お客様の実施製品/サービスが踏む可能性のある他社特許の確認 (ないことの確認)

30万円～

3 特許無効調査 (Invalidation Search)

- ・お客様の特許の権利の侵害の有無を判明していただくための探索

今回はここ

の探索

30万円～

4 知財の価値評価 (Evaluation / Valuation)

- ・お客様の知財の価値を定性的、定量的に評価

30万円～

5 デューデリジェンス (Due Diligence)

- ・お客様の保有する、又は関係する企業の知財の総合評価 (特許を含む)
- ・ビジネス環境面の評価
- ・今後の知財戦略及び事業展開のコンサルティング

70万円～

正林国際特許商標事務所にお任せ下さい。当所では次の陣容で案件に取り組みます。
 【特許調査】審査官・審判官OB (各分野、計約10名) 【価値評価】MBA保有者、裁判案件評価鑑定人
 【知財戦略等】技術系弁護士、企業知財部OB

特許に関する分析の流れ (例)

対象会社の事業内容及び 基幹技術 (領域) を把握

把握した基幹技術に関連する特許分類 (IPC、FI記号、Fターム) を特定

特定した特許分類等を用いた特許検索 (母集団設定)

設定した母集団に含まれるプレーヤー、対象会社の特許ポジション等に基づいて、本件事業及び基幹技術に関する特許の概要を把握

基幹技術に関連するプレーヤーと基幹技術の周辺技術を把握できるので、対象会社はこのポジションにいるのか? 競合他社が多数存在するのか? リーディングカンパニーとなる可能性が高いのか? 等が明確に見えてきます。



作業成果物イメージ

- 1 事業内容並びに「技術領域」の把握
- 2 「技術領域」に関連する調査母集団の特定 (調査国、検索式)
- 3 対象会社の技術の競合各社に対する位置付け、強み・弱み

(1) 全体構図分析

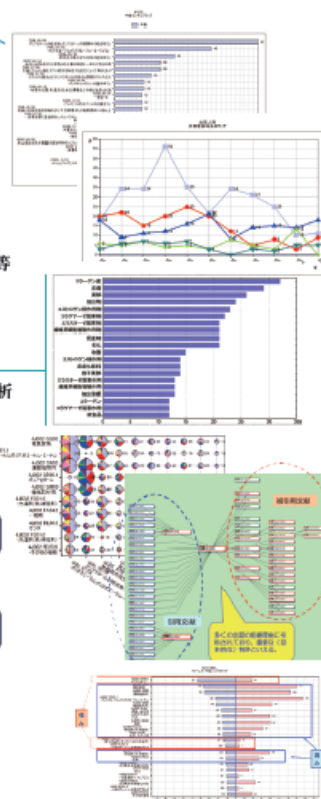
- ① 全体概要、競合メーカ (新規競合先) の特定、出願件数推移・特徴、発明者の推移等
- ② 特許面から見た技術の流れ・動向の解析 (非特許情報も参照)
- ③ 対象会社の重要特許の特定 (審査での引用、被引用状況より)
- ④ 周辺技術・関連技術に関する分析
- ⑤ 対象会社と各競合メーカとの強みの対比、分析
- ⑥ テキストマイニングによる各特許のキーワード抽出 (整理システム社 Text Mining Studio 利用) をすることで、特徴の比較・推移の分析
- ⑦ 商標の動向、商標と特許の関連性等の分析も可能

- (2) 特許侵害調査
- (3) 特許無効調査

- 4 事業内容に関連する関係者間、他社との既存契約の検討
契約・ビジネス環境面の分析、課題抽出、課題に対する対応案のご提案

- 5 今後取り組むべき課題の抽出、知財戦略の策定

- ① 対象会社の保有特許・特許出願の評価 (例えば、誰にとっても最も価値が高いかという観点より)
- ② 知財面における課題及び知財戦略 (案) のご提案・競合メーカの動向を含めたビジネス状況を睨んで世界展開を想定・特許の延命策、ノウハウ活用、商標活用を含めた長期的優位性確保の観点



ご依頼から4～5週間で納品致します。3週間目処に中間報告会を行います。

2. 特許情報の解析の概要

正林国際特許商標事務所

東京都千代田区丸の内 1-7-12 サピアタワー
TEL: 03-6895-4500 FAX: 03-6895-4511
(大阪オフィス)

大阪府中央区平野町3-6-1 あいおいニッセイ同和損保 御堂筋ビル
TEL: 06-7711-4200

URL: <http://www.sho-pat.com>



2. 特許情報の解析の概要

そもそも、なぜ特許や商標の情報は有用なのか？

①いいかげんな情報ではなく、**本気の情報**である

∵特許や商標を出願するのはお金がかかる

②**分類やテーマ等がよく整理**されているので分析をしやすい

∵審査や調査のし易さのために分類分けがなされている

③**企業・技術・商品開発の動向(時系列情報)**が分かる

∵企業の研究開発や商品開発の成果・将来の動向が表れている

(参考)特許出願は、日本だけでも、毎年30～40万件行われている。

外国も合わせると毎年数百万件の特許出願が行われている。

など

2. 特許情報の解析の概要

特許情報の解析は何のために行われるのか？

色々な目的で行われています！

- 業界動向分析
- 競合他社の特定
- 競合他社との比較分析
- ライセンス・譲渡・提携先候補の探索
- M&Aの対象候補探索
- 重要特許の特定
- 特許の棚卸し
- 研究・開発テーマの探索
- 競合他社等の知財戦略の分析・解析
など

非特許・商標
情報も活用し
て分析・解析

日本だけでなく、
海外の特許・商
標に基づく分析・
解析も可能！

2. 特許情報の解析の概要

特許情報の解析は何のために行われるのか？

色々な目的で行われています！

- 業界動向分析
- 競合他社の特定

- 競合他社の投資や製品開発活動における客観的かつ効果的な意思決定の材料を提供するために行われます。

- M&Aの調査

- 特許の棚卸し

- 研究・開発テーマの探索

- 競合他社等の知財戦略の分析・解析

など

非特許・商標
情報も活用し
て分析・解析

日本だけでなく、
海外の特許・商
標に基づく分析・
解析も可能！

2. 特許情報の解析の概要

特許情報の解析はどうやって行うのか？

【当所の一例】

的確なマクロ分析

(ツールを駆使する的確な絞り込み)

+

的確なミクロ分析

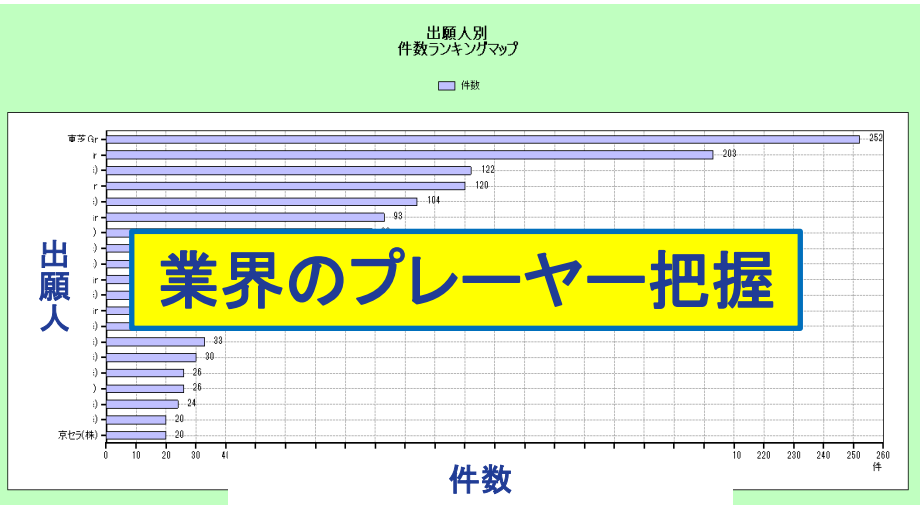
(特許庁OBを含む担当者(知財アナリスト10名以上)
による的確な技術等の分析)

2. 特許情報の解析の概要

特許情報のマクロ分析とは？

解析の目的に応じて、種々の適切なマップを用いて分析！

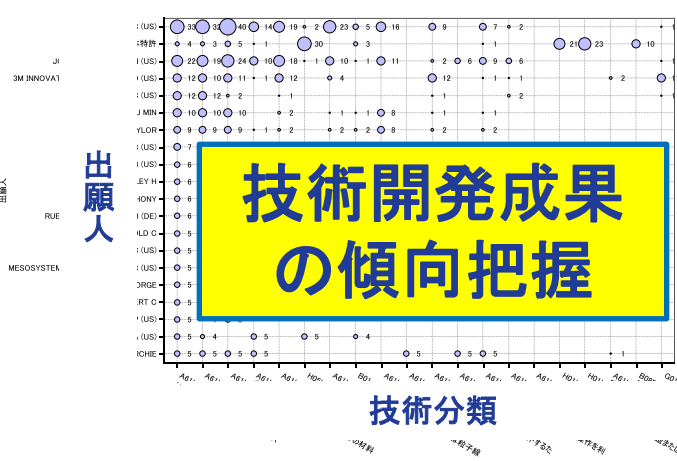
出願人のランキングマップ



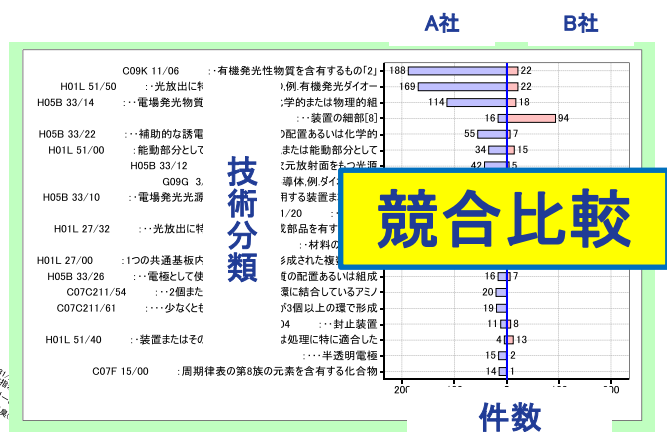
出願件数推移時系列マップ



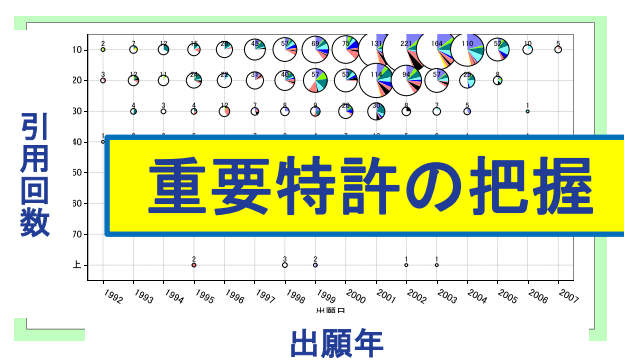
マトリクスマップ



比較マップ



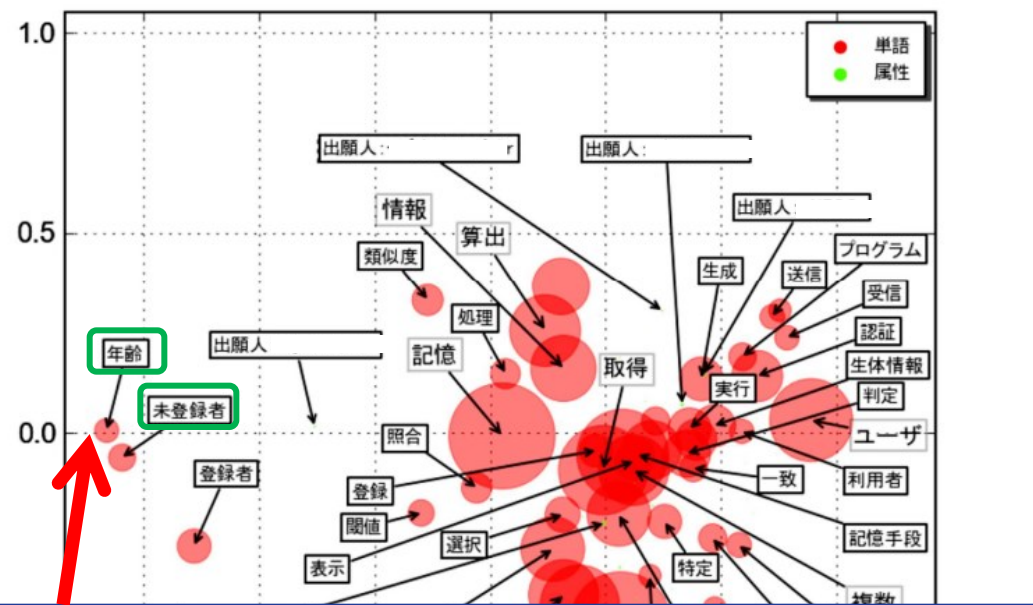
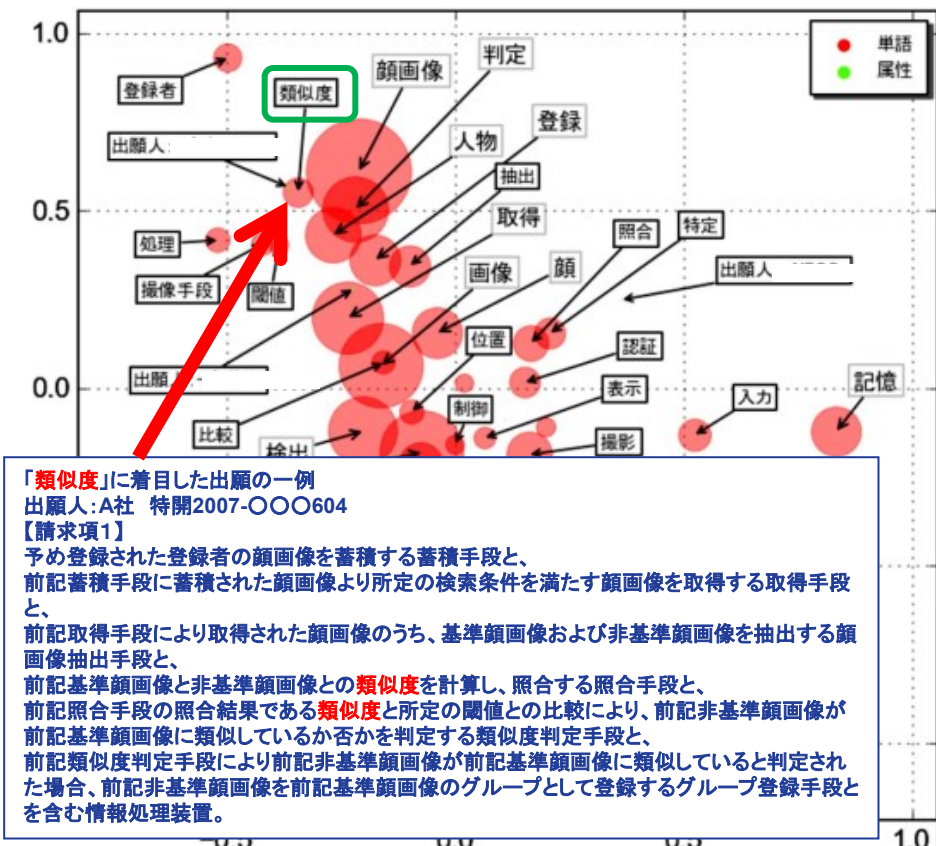
引用回数マップ



2. 特許情報の解析の概要

特許情報のマイクロ分析とは？

マクロ分析を踏まえ、個別の特許をより具体的に確認、分析！



「年齢」に着目した出願の一例
 出願人:A社 特許第000363号
 【請求項1】
 入力された入力顔画像と、予め登録された複数の登録顔情報との類似度を求め、上記入力顔画像との類似度が所定値以上となる上記登録顔情報を抽出する抽出手段を備える顔認証装置において、
 上記登録顔情報は、該登録顔情報に関する人物についての属性情報とともに登録されており、
 上記抽出手段が複数の上記登録顔情報を抽出した場合、上記抽出手段が抽出した複数の登録顔情報から、上記入力顔画像に関する人物を含む登録顔情報を特定する特定手段を備え、
 上記特定手段は、
 上記入力顔画像を解析し、解析結果から上記入力顔画像に関する人物についての属性を推定し、推定した属性を示す推定属性情報を入力する推定手段と、
 上記推定手段が出力した推定属性情報と、上記複数の登録顔情報に関する人物についての属性情報との比較を行う比較手段とを備え、
 上記属性情報は、年齢、性別、および、人種を示す情報のうち、少なくとも1つを含むものであり、
 上記比較手段の比較結果に基づいて、上記入力顔画像に関する人物を含む登録顔情報を特定することを特徴とする顔認証装置。

2. 特許情報の解析の概要

【従来の特許情報解析における課題の例】

従来の特許情報解析でも多くのことができるが。。。

- 特許情報は、設定されている技術分類やテーマが解析目的と上手く合致しないこともあり、異なる観点やより具体的な視点での分析ができないか？
- 特許情報の解析は、技術的な視点からのもの、かつシーズ情報に基づくものがほとんど。市場ニーズとの関係で特許情報を効果的に用いることができないか？



特許情報はテキスト情報がほとんど。テキストマイニングでよりよい分析ができないか？

2. 協業先としてユニークな技術を 有する候補企業を見つけ出す

正林国際特許商標事務所



東京都千代田区丸の内 1-7-12 サピアタワー
TEL: 03-6895-4500 FAX: 03-6895-4511
(大阪オフィス)
大阪市中央区平野町3-6-1 あいおいニッセイ同和損保 御堂筋ビル
TEL: 06-7711-4200
URL: <http://www.sho-pat.com>

2. 協業先としてユニークな技術を有する候補企業を見つけ出す

このようなときはありませんか？



協業先としてユニークな技術を有する企業がどこかないだろうか？



当該技術分野における他社及び関連する技術を調査、提案いたします。



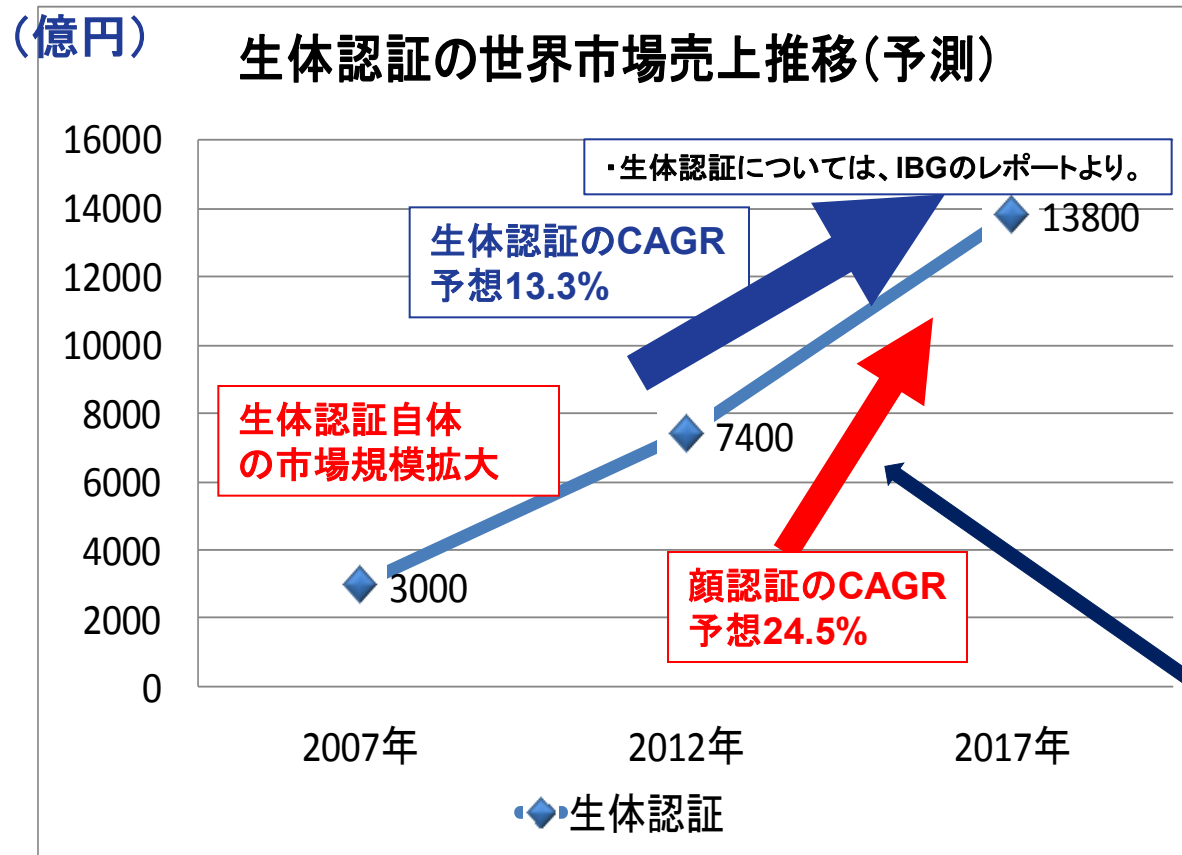
今回の仮想事例

対象技術分野：生体認証のうち顔認証

2. 協業先としてユニークな技術を有する候補企業を見つけ出す

生体認証分野の世界市場売上推移(予測)

- ・生体認証全体の世界市場規模も年々飛躍的に拡大中
- ・生体認証全体における顔認証の市場シェア年々向上中



顔認証の世界市場は、2012～2016年にかけて24.5%のCAGRで推移する見込み

(SPI Information顔認証の世界市場 2012～2016 レポート記事より)

生体認証の中でも顔認証の伸び率が高い

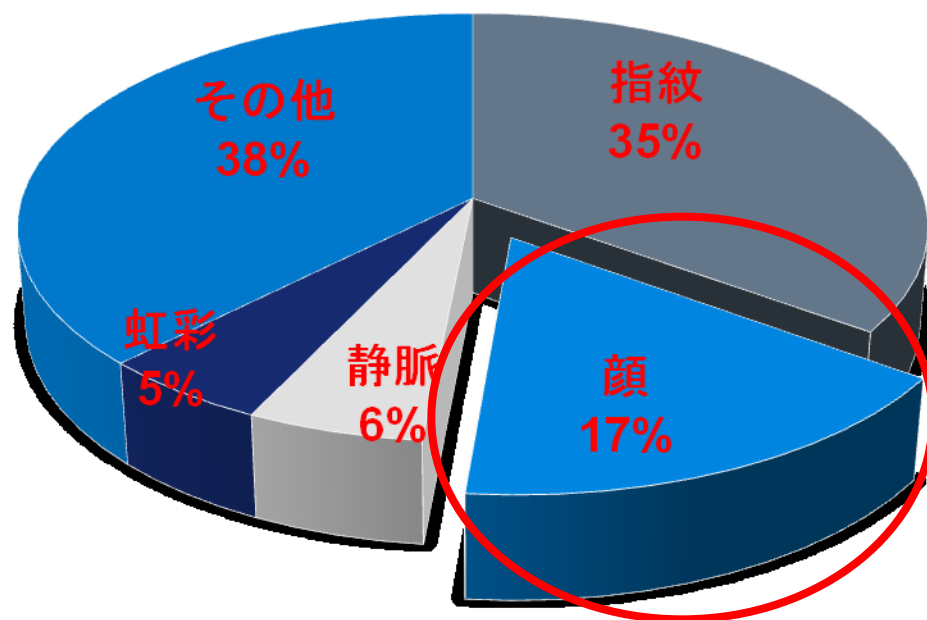
(CAGR:年平均成長率)

Confidential

2. 協業先としてユニークな技術を有する候補企業を見つけ出す

生体認証における各認証分野の特許出願件数シェアマップ

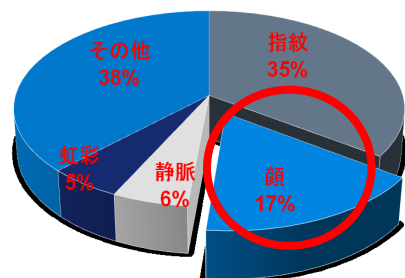
顔認証の特許出願件数は、A: 生体認証の特許出願の件数全体のうち**17%**である



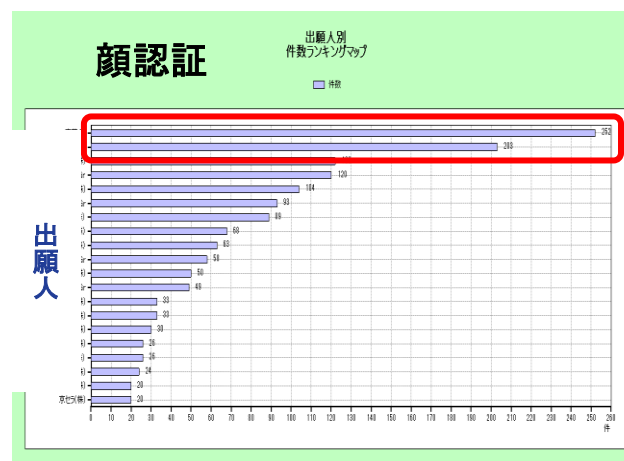
2. 協業先としてユニークな技術を有する候補企業を見つけ出す

従来の特許解析では、ユニークな技術を有する候補企業を直ちにを見つけられる訳ではない。

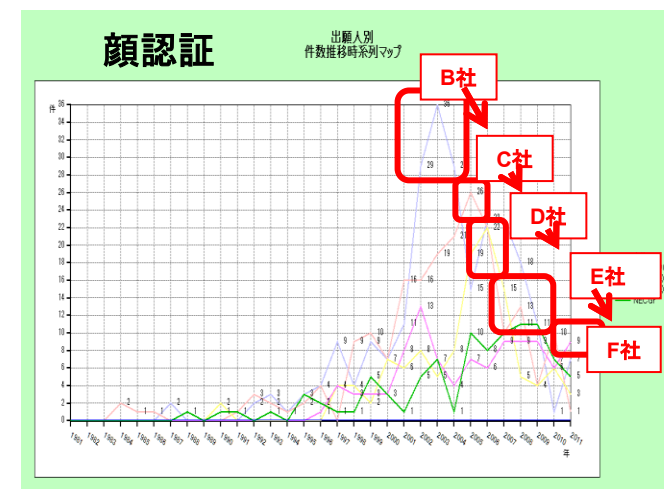
技術分野別のシェアマップ



出願人別件数ランキング(特許情報)



出願人別件数推移(特許情報)



顔認証の特許出願件数は、生体認証の特許出願の件数全体のうち **17%** である

顔認証では、**B社、C社、D社**が上位である。

顔認証では、ピーク時期が各社毎に順次異なる。つまり、先行して**B社**、その後、**C社、D社、E社、F社**となっている

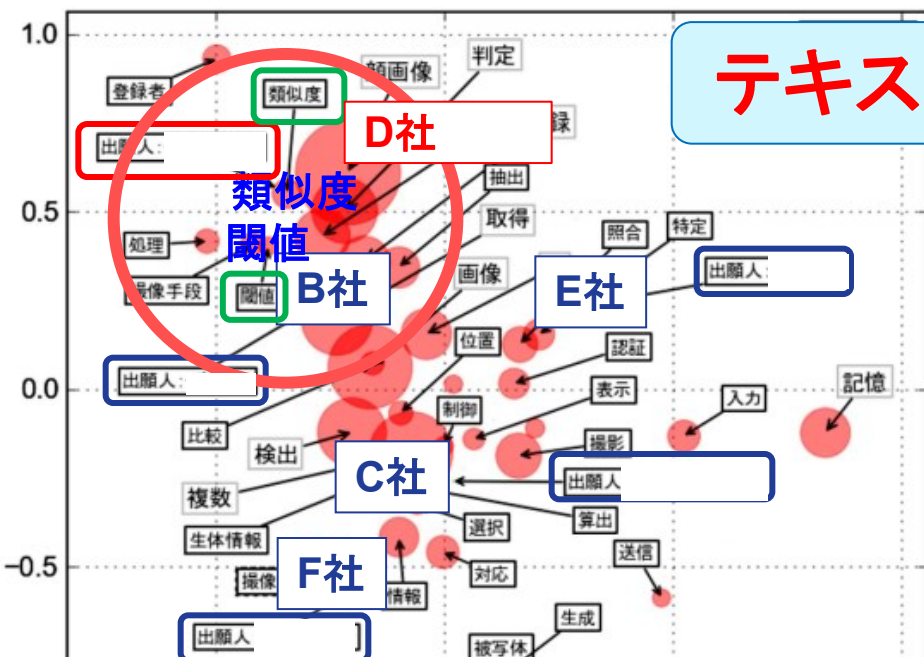
2. 協業先としてユニークな技術を有する候補企業を見つけ出す

マップ
分析

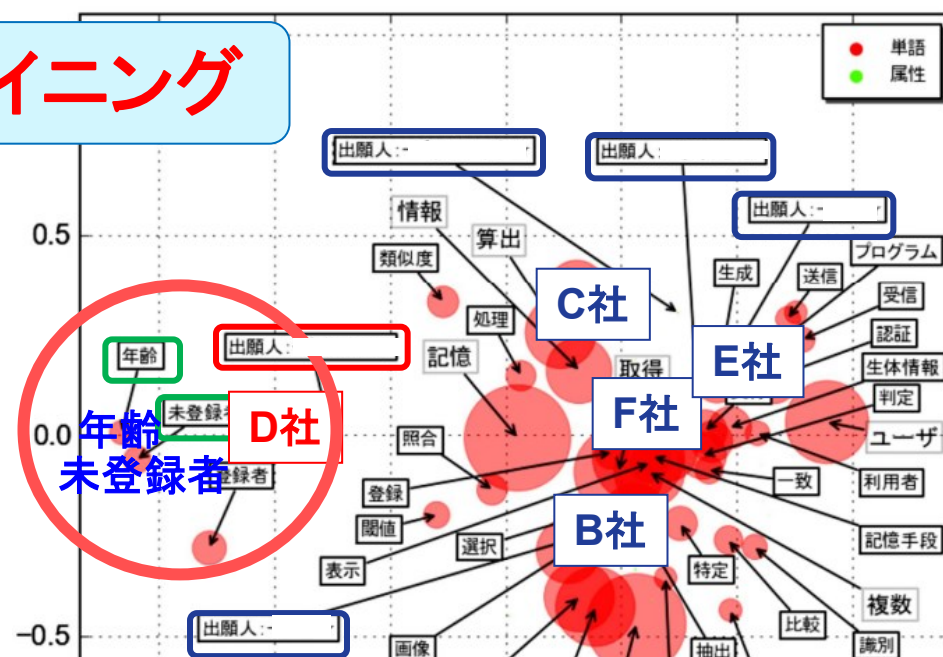
テキストマイニング(対応バブル分析)を用いて、“顔認証技術”にかかる各社の特許出願における特徴語空間におけるポジション分析により、特徴的な技術を視覚的に把握する

2006年出願の特徴語空間(対応バブル分析)

2009年出願の特徴語空間(対応バブル分析)



2006年、D社の技術は「類似度」や「閾値」といった特徴語を含み、B社と相対的に近い内容を有している



2009年、D社の技術はこれに加えて「年齢」や「未登録者」といった特徴語が加わるとともに、B社とも離れ、競合他社の特徴語が近接してゆく中で、独自性が增大している

2. 協業先としてユニークな技術を有する候補企業を見つけ出す

仮説

D社の“顔認証技術”は「年齢」や「未登録者」にかかる部分に独自性があり、協業先としてユニークな存在となる可能性がある

検証
(個別特許の内容)

検証
(Web等非特許文献)

「年齢」に着目した出願の一例
出願人：D社 特許第〇〇〇363号

【請求項1】

入力された入力顔画像と、予め登録された複数の登録顔情報との類似度を求め、上記入力顔画像との類似度が所定値以上となる上記登録顔情報を抽出する抽出手段を備える顔認証装置において、上記登録顔情報は、該登録顔情報に関する人物についての属性情報とともに登録されており、上記抽出手段が複数の上記登録顔情報を抽出した場合、上記抽出手段が抽出した複数の登録顔情報から、上記入力顔画像に関する人物情報を特定する特定手段を備え、

検証1

D社の特許には未登録の入力顔画像と登録顔画像との類似度に基づいて入力顔画像にかかる人物の年齢や性別等の属性を推定するものがある

を含む登録顔情報を特定することを特徴とする顔認証装置。

ytsurumoto



通常は、その後、マイクロ分析

検証2

D社の画像センシング技術「〇〇〇 Vision」として、単なる顔認証だけでなく、性別・年齢推定、赤ちゃん推定、笑顔度推定、表情推定等の独自性のある推定技術が紹介されている

3. 事業構造の構築・転換に 役立つ特許を見つけ出す

正林国際特許商標事務所



東京都千代田区丸の内 1-7-12 サピアタワー

TEL: 03-6895-4500 FAX: 03-6895-4511

(大阪オフィス)

大阪府中央区平野町3-6-1 あいおいニッセイ同和損保 御堂筋ビル

TEL: 06-7711-4200

URL: <http://www.sho-pat.com>

3. 事業構造の構築・転換に役立つ特許を見つけ出す

このようなときはありませんか？



わが社の事業構造を構築、変更したいのだが、何か良い方法はないだろうか？



事業構造を構築・変更するのに有益な特許を調査、ご提案いたします。



今回の仮想事例

対象会社：株式会社リケン

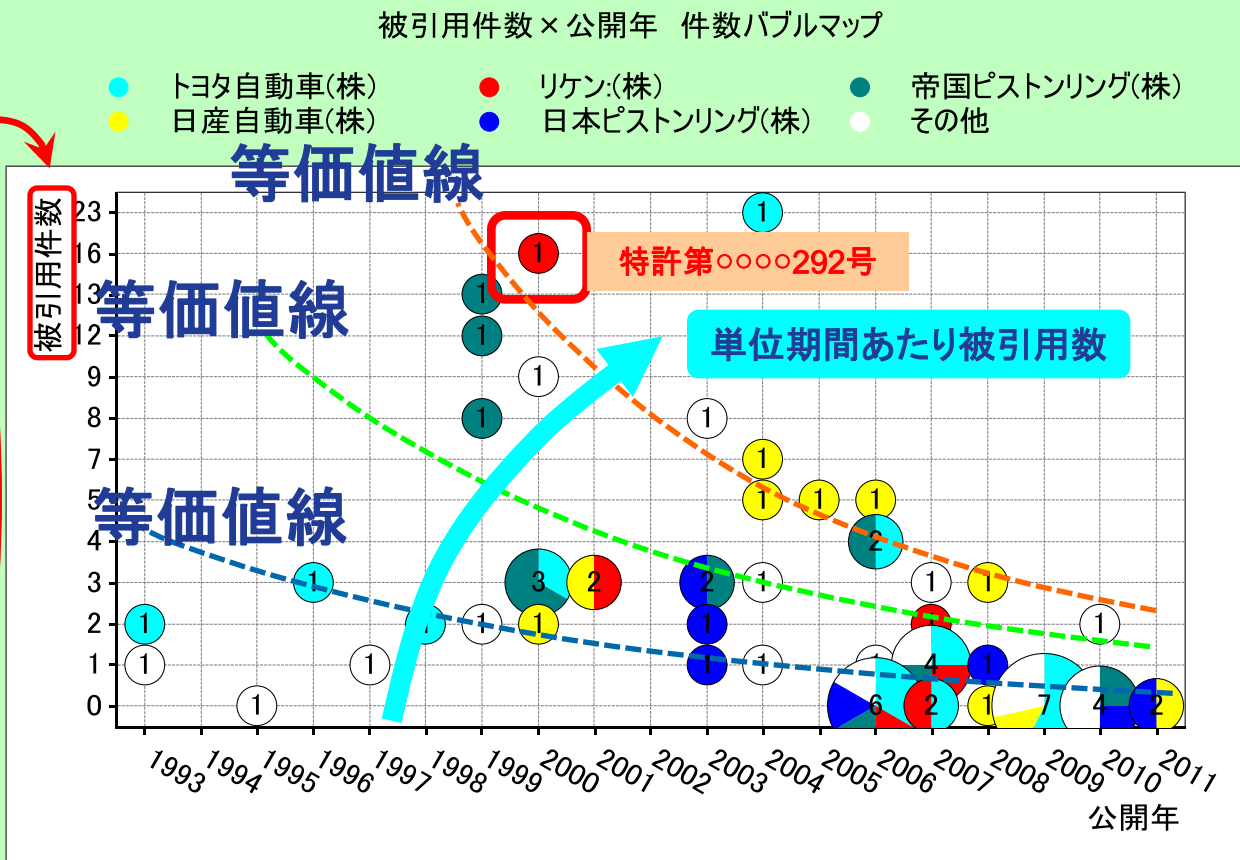
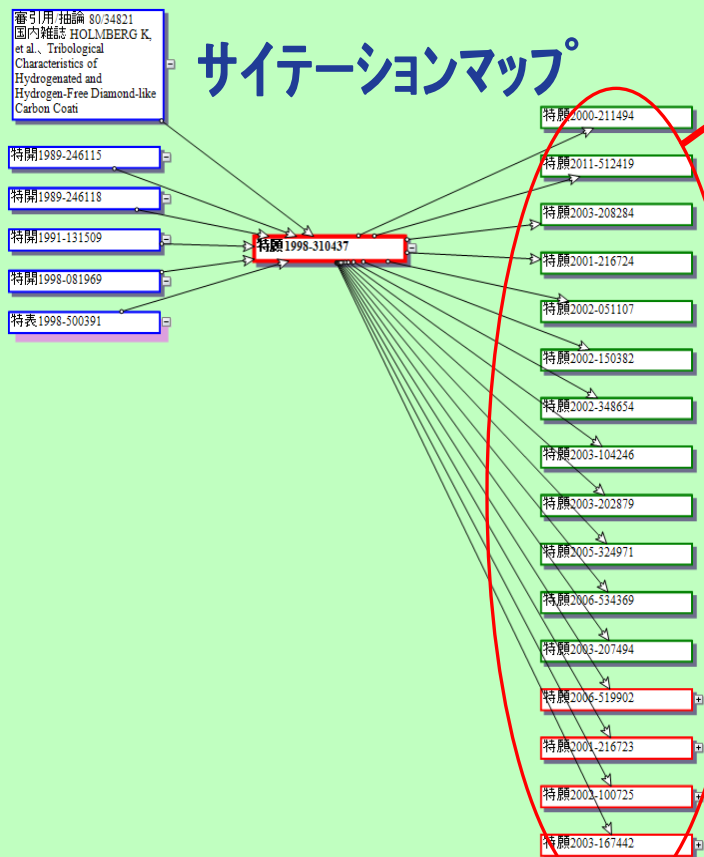
対象技術：摺動部(ピストン, シリンダ)に使われる炭素被膜

※摺動部・・・互いに擦れながら滑り合う部分をいう。

3. 事業構造の構築・転換に役立つ特許を見つけ出す

サイテーション分析

単位期間あたりでより多く引用された特許を抽出する



3. 事業構造の構築・転換に役立つ特許を見つけ出す

仮説

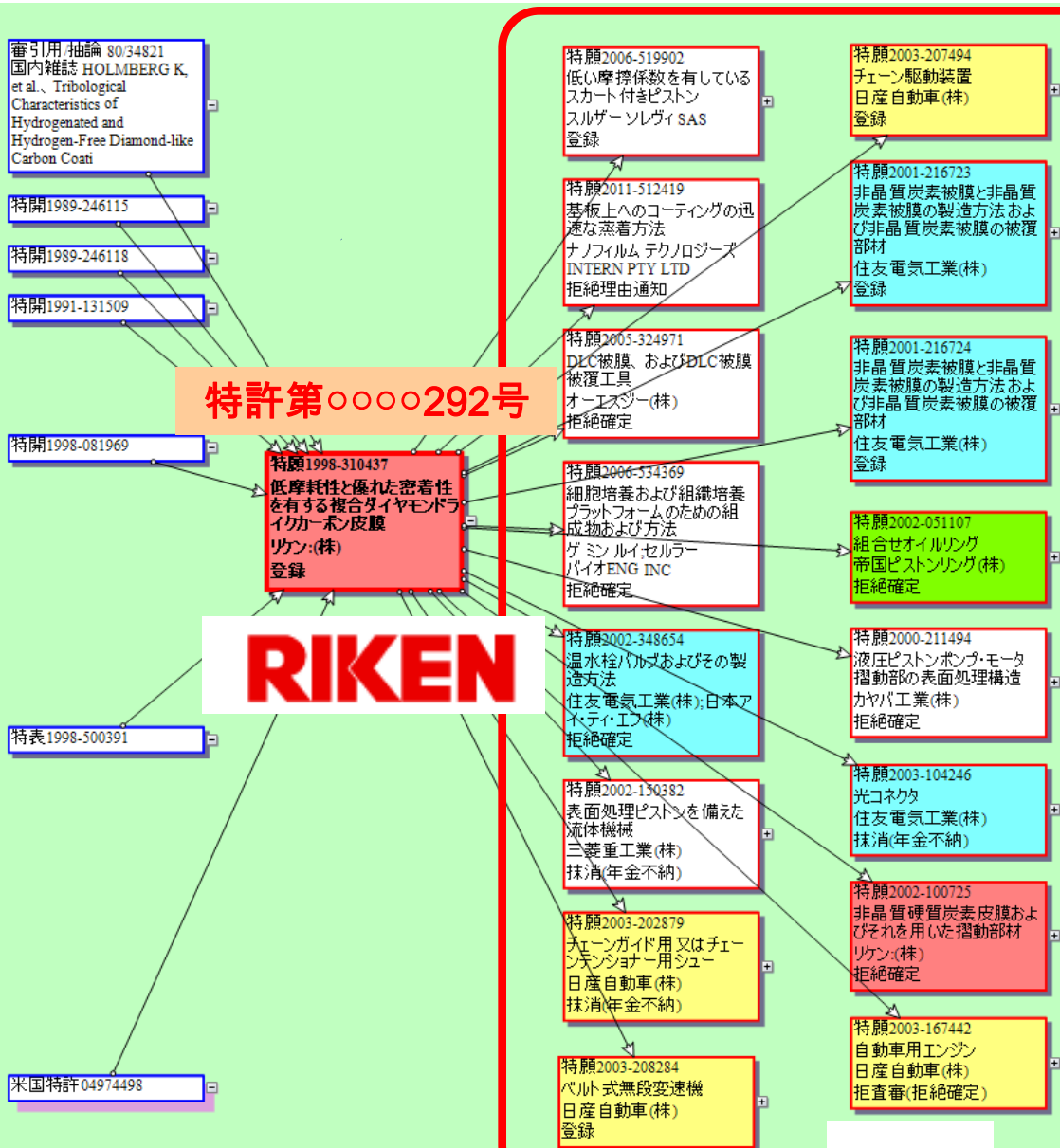
事業構造の構築・転換に役立つ特許の候補として、短期間に多くの特許から引用されている特許の価値は、引用先の特許との関係で事業構造の構築・転換に役立つ新たな価値を創造できる可能性がある

検証

(特徴語の共通性)

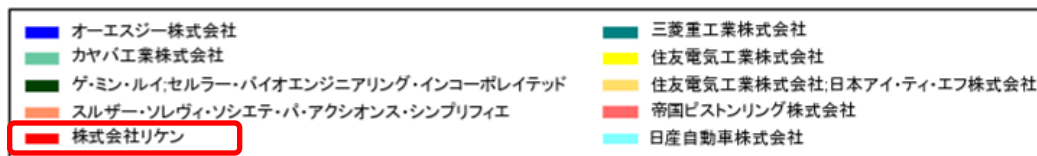
検証

当該特許を引用した他の特許16件との関係を、特徴語の共通性を切り口として具体的に検証する

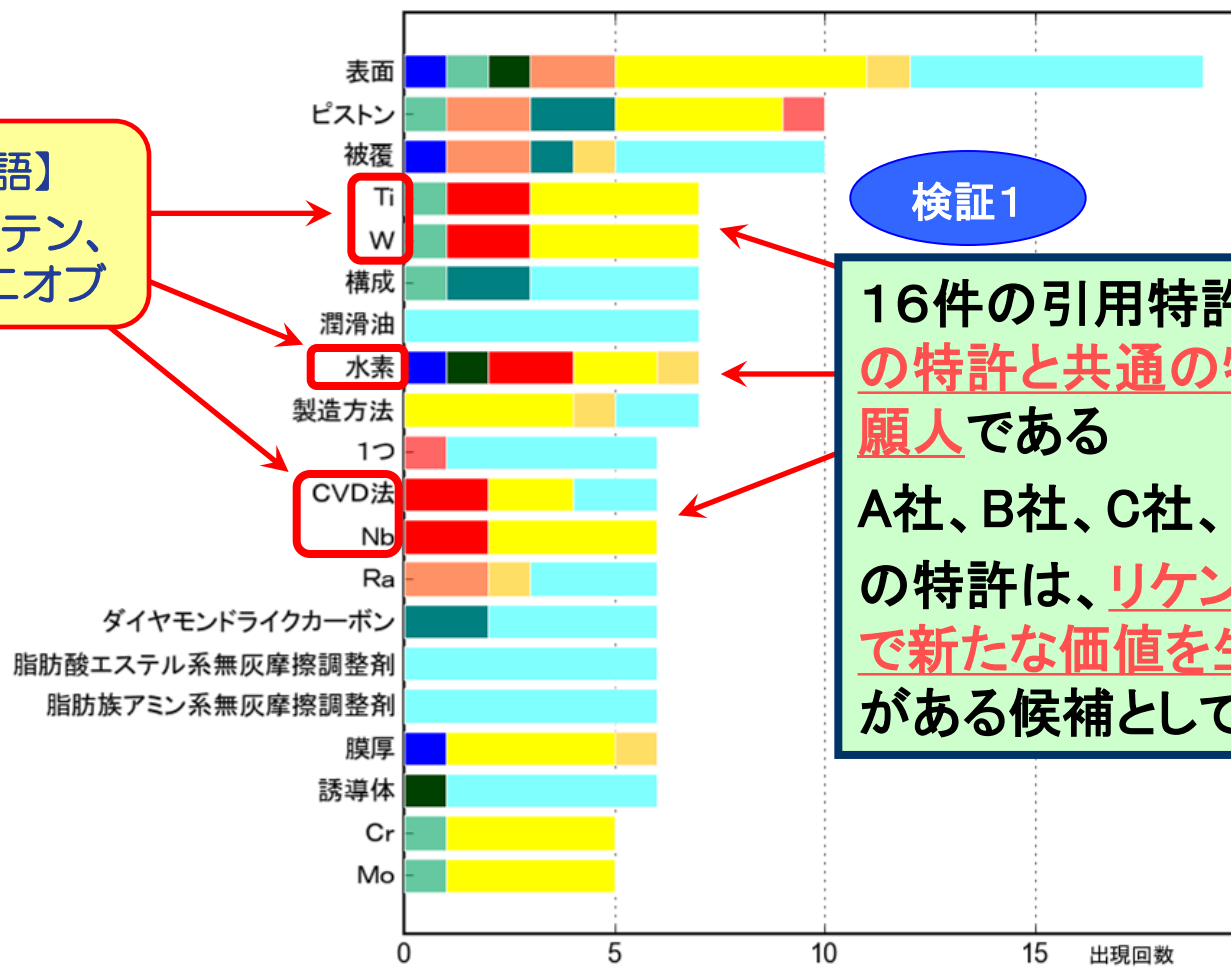


3. 事業構造の構築・転換に役立つ特許を見つけ出す

特許請求の範囲を対象とした単語頻度解析



【リケンの特徴語】
チタン、タングステン、
水素、CVD法、ニオブ



検証1

16件の引用特許の中で、リケンの特許と共通の特徴語を有する出願人である
A社、B社、C社、D社、E社
の特許は、リケンの特許との関係で新たな価値を生み出す可能性
がある候補として絞り込まれた

3. 事業構造の構築・転換に役立つ特許を見つけ出す

RIKEN

出願番号: 特願平10-0000437

登録番号: 特許00000292

出願人: リケン

【請求項1】母材に接して形成された水素を含まない第1のダイヤモンドライクカーボン薄膜よりなる下層と、摺動相手材に摺接する部分に形成されかつ水素を含む第2のダイヤモンドライクカーボン薄膜よりなる上層とを含んでなることを特徴とする低摩耗性と優れた密着性を有する複合ダイヤモンドライクカーボン皮膜。

共同開発

出願番号: 特願2000-0000724

登録番号: 00000531

出願人: B社

【請求項1】基材Sの上に形成した0以上5at. %未満の水素を含む膜厚0.5nm~300nmの無水素炭素膜Aと、無水素炭素膜Aの上に形成されており5at. %~50at. %の水素と、V、Zr、Pd、Pt、Al、Pbの内1つ以上の0.01at. %~35at. %の摩擦係数低減用金属元素を含み膜厚が無水素炭素膜Aの2倍~1000倍で340nm以上である含水素炭素膜Bとよりなることを特徴とする非晶質炭素被膜。

技術供与

検証2

絞り込まれた特許の権利内容を具体的に確認すると、「水素」を共通する特徴語として有するB社、C社の特許との関係で、新たな付加価値を生み出す可能性を有することが確認できた

出願番号: 特願2000-0000971

出願人: C社

【請求項1】

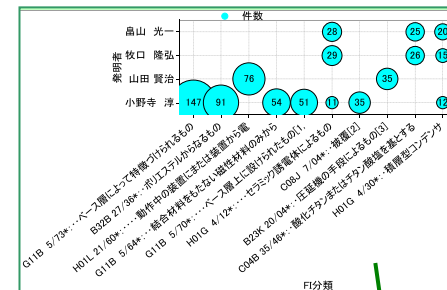
所定の部材の表面に設けられるDLC被膜であって、実質的に水素を含まないベース層と、該ベース層の上に設けられるとともに2原子%~20原子%の範囲内で水素を含む水素含有層との2層構造を成していることを特徴とするDLC被膜。

3. 事業構造の構築・転換に役立つ特許を見つけ出す

事業構造の構築・転換に役立つ特許探索調査のメニュー

以下のメニューを組み合わせると総合的に探索することも可能です。

今回ご紹介した事例



	技術の近さ(事業展開の可能性)	技術的補完性(シナジー効果)	企業買収への積極性	企業規模	研究開発の傾向
判断材料	サイテーションマップ+TMS	コンパラマップ+TMS	非特許情報	非特許情報	発明者分析, 非特許情報
A社	◎	○	○	◎	○
B社	○	○	◎	○	○
C社	△	△	○	△	△
D社	×	○	×	×	△

4. M&A後のシナジー効果発揮のために

正林国際特許商標事務所



東京都千代田区丸の内 1-7-12 サピアタワー

TEL: 03-6895-4500 FAX: 03-6895-4511

(大阪オフィス)

大阪府中央区平野町3-6-1 あいおいニッセイ同和損保 御堂筋ビル

TEL: 06-7711-4200

URL: <http://www.sho-pat.com>

4. M&A後のシナジー効果発揮のために

このようなときはありませんか？



M&Aをしたのはいいが、どのように協調していけばいだろうか？



御社の状況に適した、M&Aのシナジー効果を発揮するためのご提案をいたします。

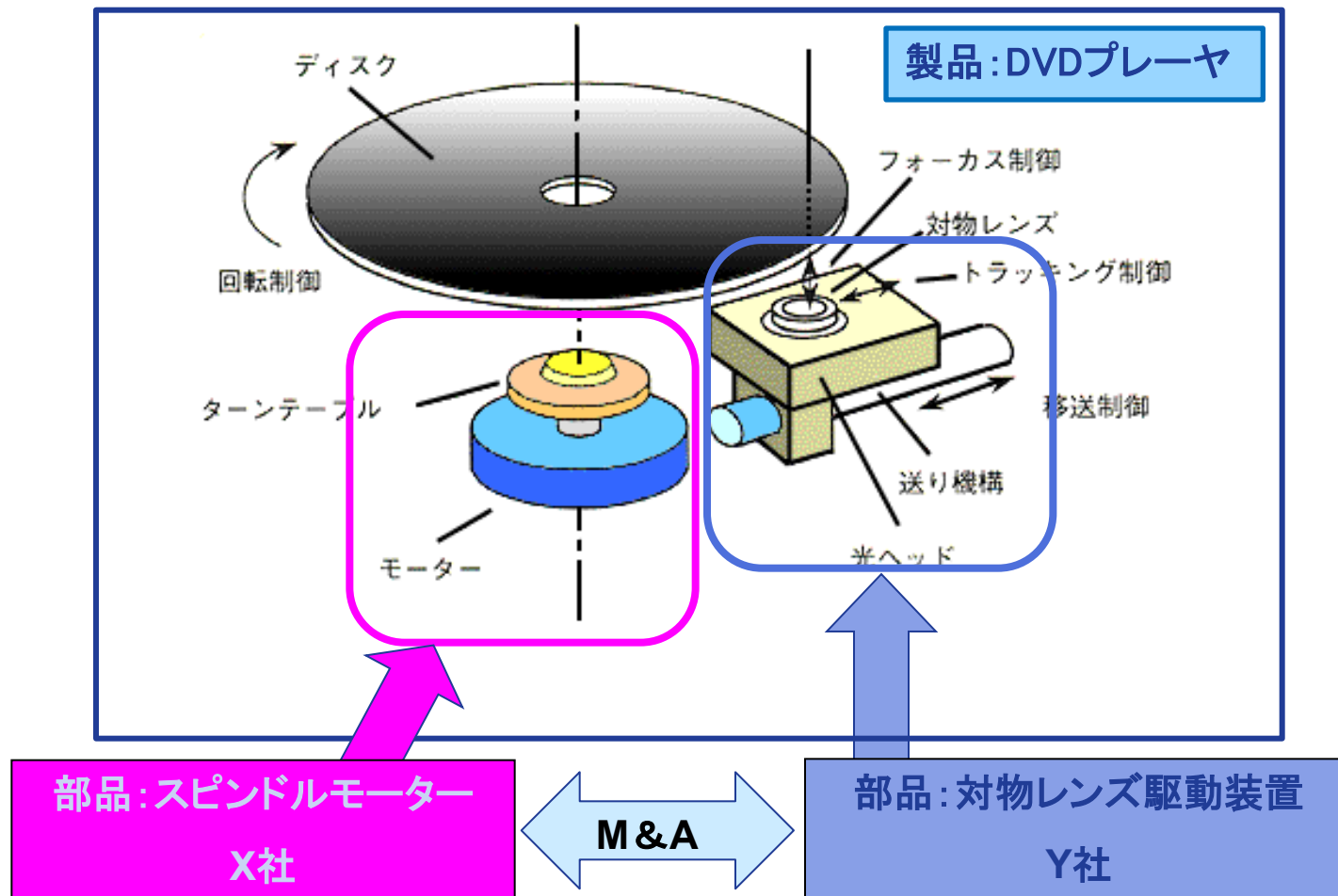


今回の仮想事例

買収元が、買収先との間でのシナジー効果をさらに発揮するために

4. M&A後のシナジー効果発揮のために

M&Aによりグループとなった同一製品の部品を製造する2社のシナジー効果を生かせる付加価値の高い特許を見つけ出す(X社グループの例)

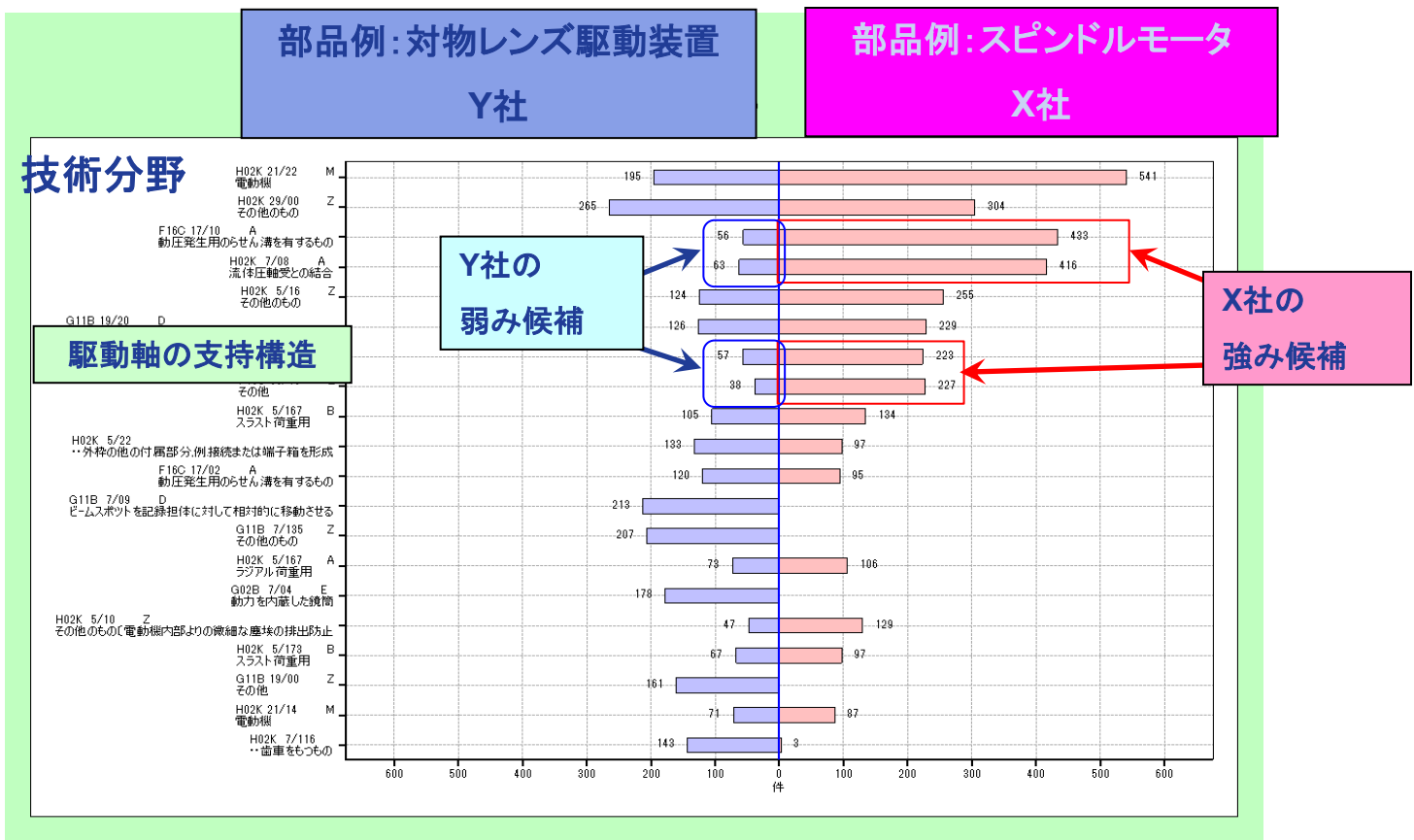


4. M&A後のシナジー効果発揮のために

マップ
分析

技術分野ごとの件数対比により、両社の技術の強みと弱みを視覚的に把握

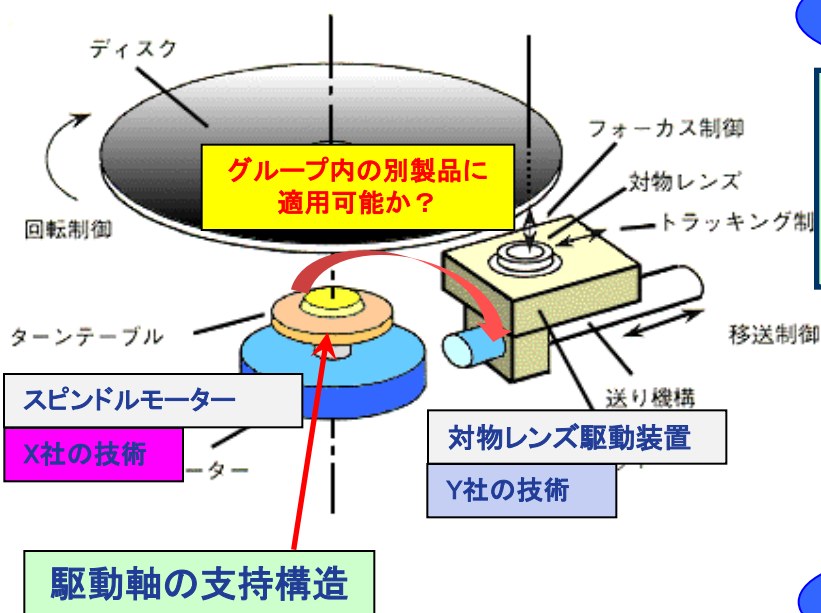
従来の特許解析では、真に具体的なシナジー効果があるかを容易に把握できる訳ではない。



4. M&A後のシナジー効果発揮のために

X社は、スピンドルモータのうち、「駆動軸の支持構造」の分野で特許出願多→強み候補

Y社は、対物レンズ駆動装置のうち、「駆動軸の支持構造」の分野で特許出願少→弱み候補



仮説

X社の強みとなっている「駆動軸の支持構造」にかかる特許の中で、Y社の弱みとなっている当該分野にも適用できる特許が発掘できる可能性がある

検証

(グループ内の別製品への適用可能性)

検証

テキストマイニングにより、適用可能性を探ると共に、適用可能な場合には、適用可能な要素技術の特定を試みる

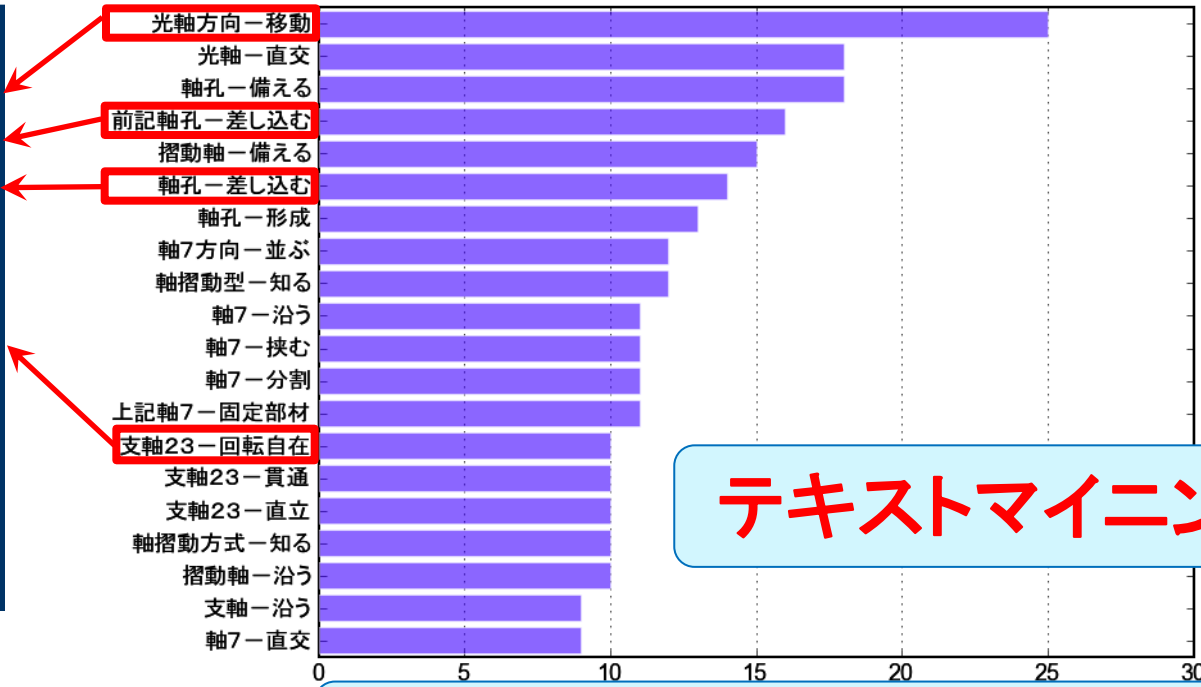
4. M&A後のシナジー効果発揮のために

検証

X社の「対物レンズ駆動装置」にかかる特許をテキストマイニングにより分析すると、「光軸方向一移動」、「軸孔一差し込む」、「支軸一回転自在」等の駆動軸の支持構造に関連するフレーズが頻出していることが確認できた

A社の「対物レンズ駆動装置」にかかる特許の頻度分析

X社の「駆動軸の支持構造」にかかる特許の中に、Y社の対物レンズ駆動装置の「光軸方向一移動」、「軸孔一差し込む」、「支軸一回転自在」等支持構造にかかる課題を解決できる特許が存在している可能性があることが推認できる



テキストマイニング

通常は、その後、マイクロ分析

5. 市場ニーズに対応した製品技術の候補をあげる

正林国際特許商標事務所



東京都千代田区丸の内 1-7-12 サピアタワー

TEL: 03-6895-4500 FAX: 03-6895-4511

(大阪オフィス)

大阪府中央区平野町3-6-1 あいおいニッセイ同和損保 御堂筋ビル

TEL: 06-7711-4200

URL: <http://www.sho-pat.com>

5. 市場ニーズに対応した製品技術の候補をあげる

このようなときはありませんか？



市場ニーズに対応した製品技術としてはどのようなものを用いればよいだろうか？



市場ニーズに対応した製品技術の候補をあげ、製品開発に効果的に行うためのご提案をいたします。

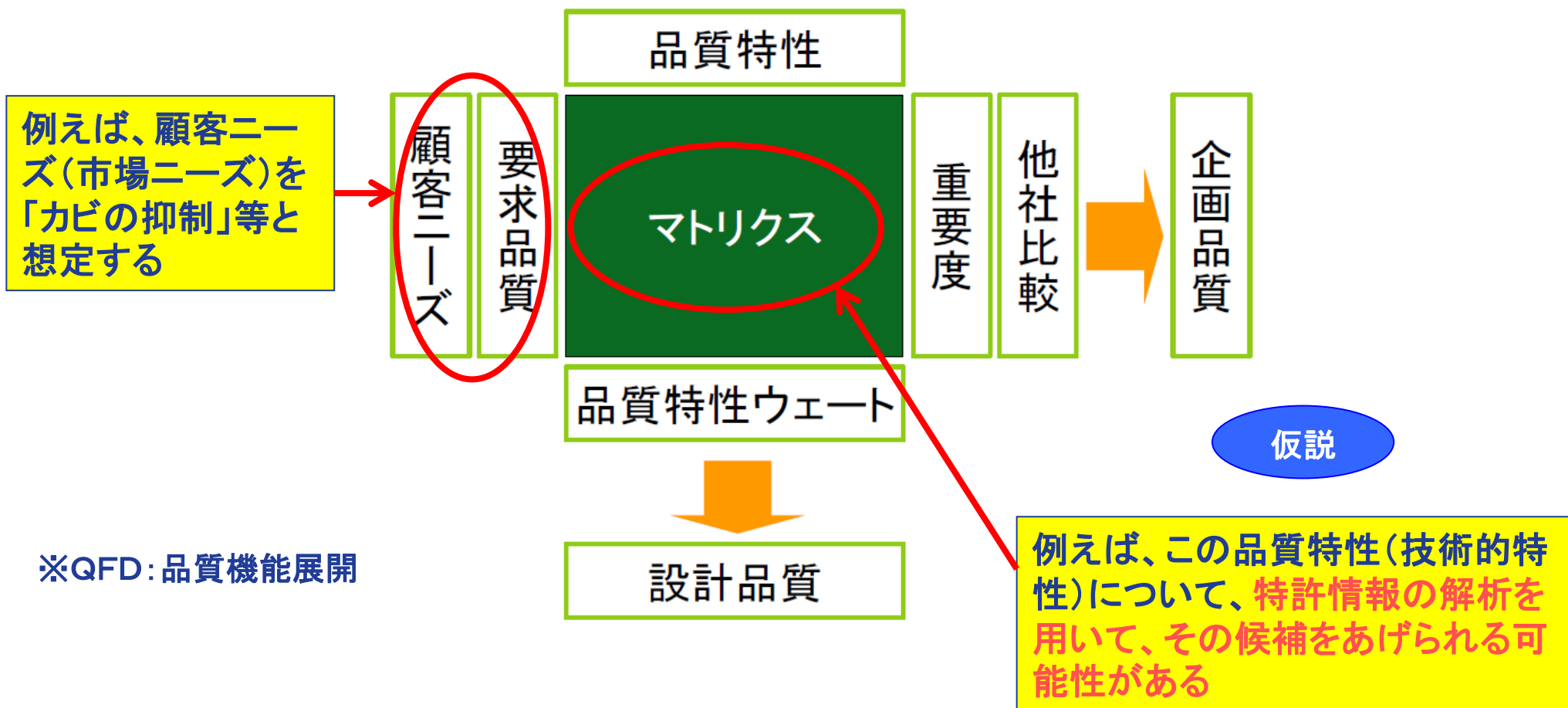


今回の仮想事例

浴室に関する「カビ、菌、ヌメリ」についての市場ニーズに対応した製品技術の候補をあげます。

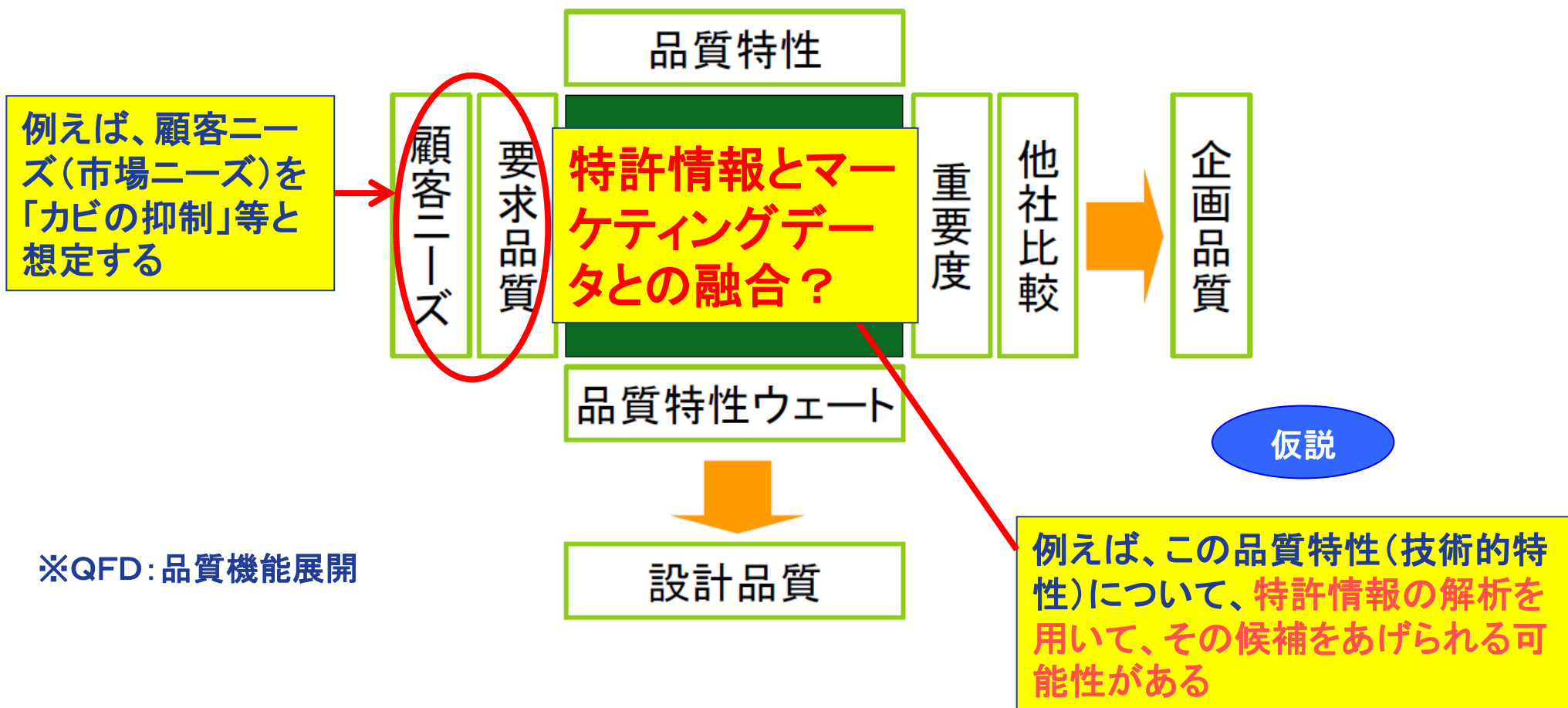
5. 市場ニーズに対応した製品技術の候補をあげる

QFDを用いた製品開発の場合



5. 市場ニーズに対応した製品技術の候補をあげる

QFDを用いた製品開発の場合



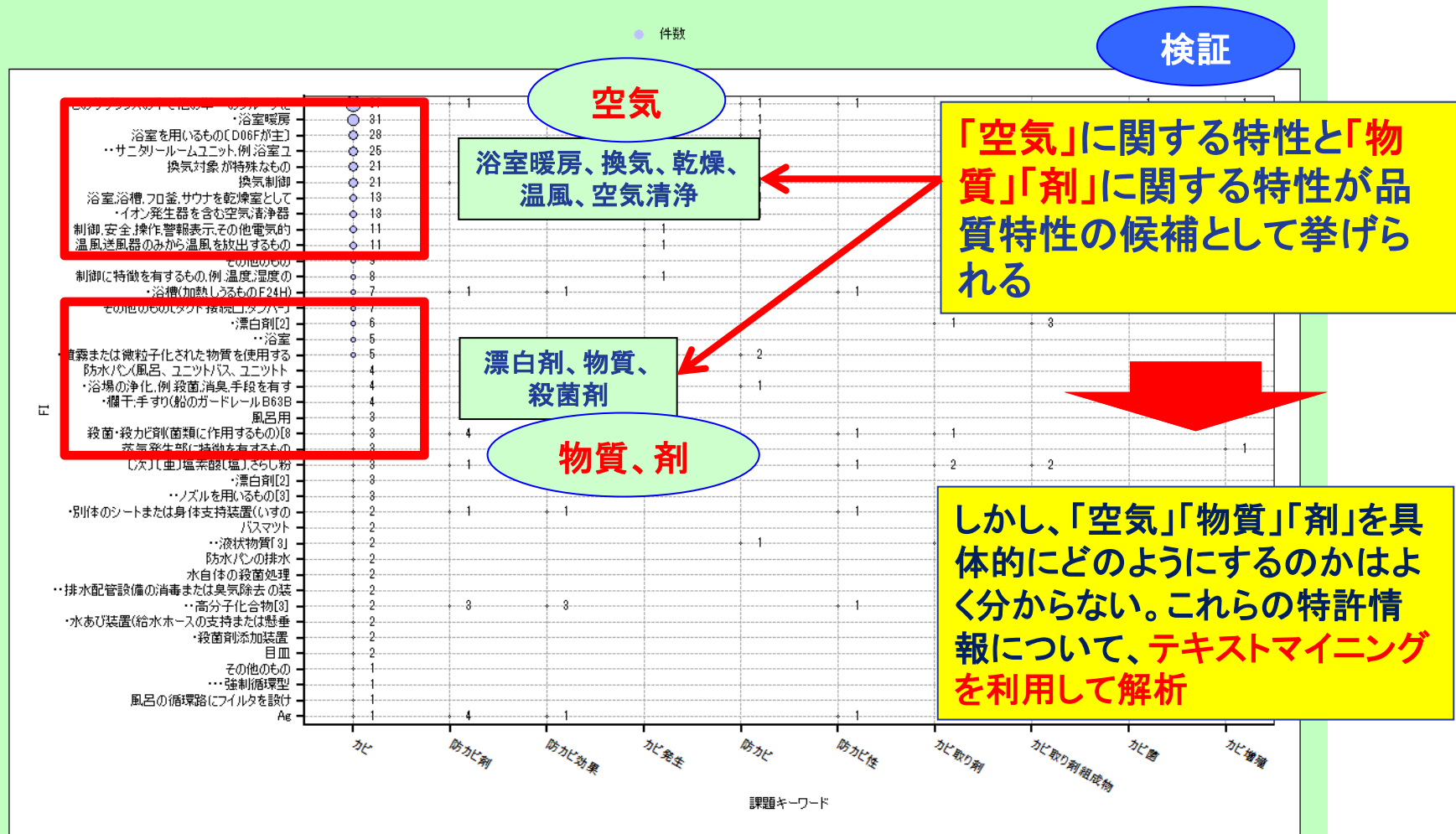
5. 市場ニーズに対応した製品技術の候補をあげる

マップ
分析

特許情報中の「FI」(解決手段に係る部分を分類したもの)と「課題」(「カビ」関係)のマ
トリクスマップにより、この技術分野における「品質特性(技術的特性)」の候補を把握

FI* 課題キーワード
件数マトリクスマップ

検証



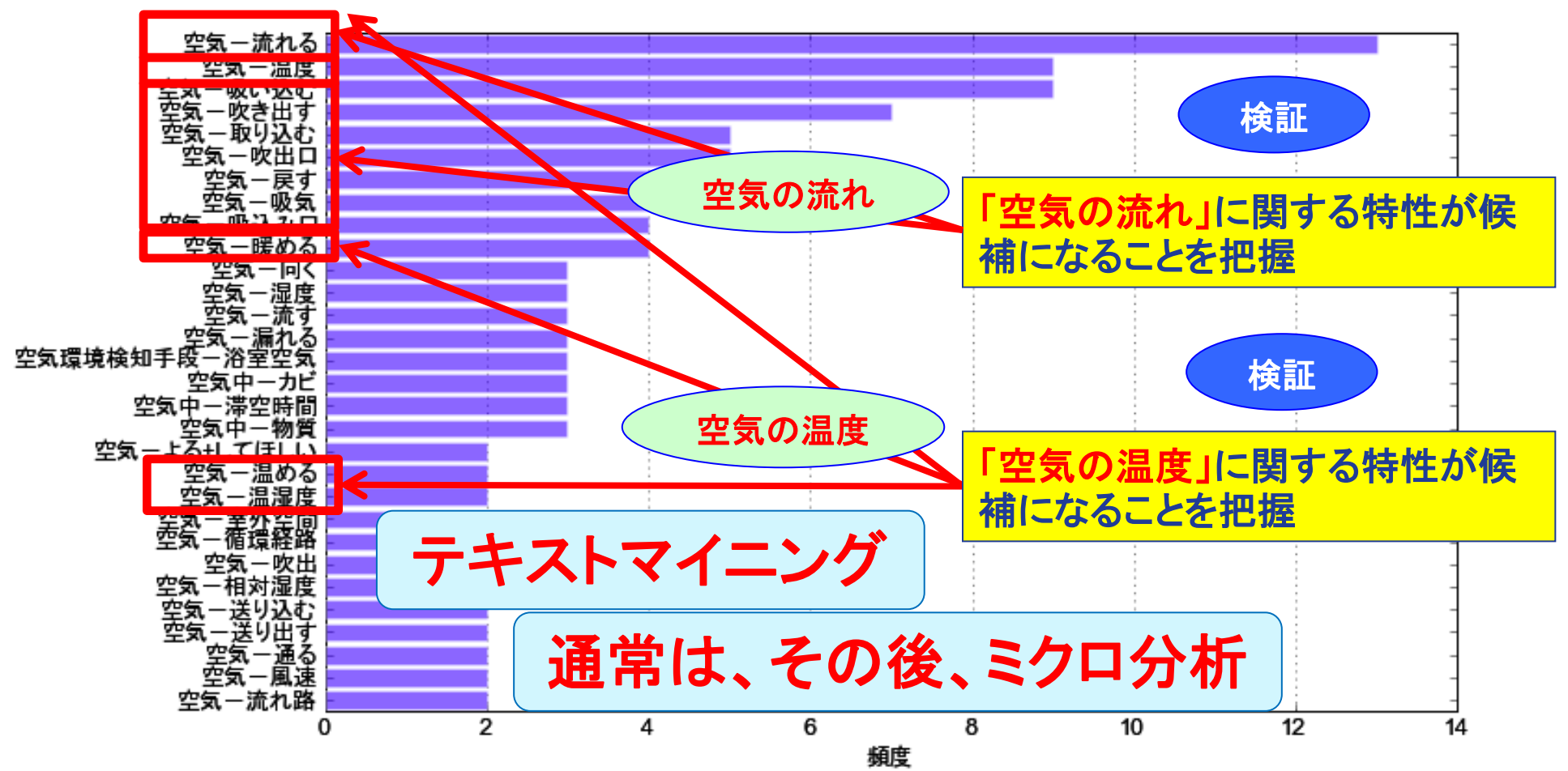
「空気」に関する特性と「物質」「剤」に関する特性が品質特性の候補として挙げられる

しかし、「空気」「物質」「剤」を具体的にどのようにするのはよく分からない。これらの特許情報について、テキストマイニングを利用して解析

5. 市場ニーズに対応した製品技術の候補をあげる

マップ
分析

特許情報中の「手段」(課題に対する技術的な解決手段)中、特に「空気」に関するキーワードの係り受け頻度解析により、この技術分野における「品質特性(技術的特性)」の候補を把握



NTTデータ数理システムユーザコンファレンス

6. まとめ

正林国際特許商標事務所

東京都千代田区丸の内 1-7-12 サピアタワー
TEL: 03-6895-4500 FAX: 03-6895-4511
(大阪オフィス)
大阪府中央区平野町3-6-1 あいおいニッセイ同和損保 御堂筋ビル
TEL: 06-7711-4200
URL: <http://www.sho-pat.com>



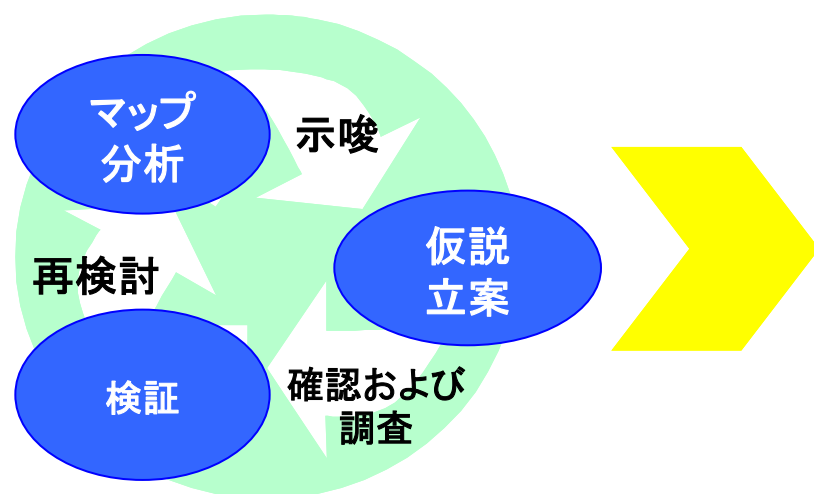
6. まとめ(マップ分析による仮説・検証サイクルに基づく投資判断材料の提供)

❖ マップ分析に基づいて事業戦略にかかる仮説を立案、検証するサイクルを繰り返すことにより**様々な投資判断における意思決定の材料を提供します**

✓ 様々なマップに基づく知財の見える化

✓ マップに基づく仮説の立案

✓ 非特許文献や権利の有効性・侵害可能性の精査による仮説の検証



新規事業開発戦略・研究開発戦略・
ブランド戦略の意思決定など

提携先、買収先、売却先の探索および
提携・M&Aの意思決定など

事業価値を創造し、シナジーを創出する
知財の発見および活用の意思決定など

6. まとめ

正林国際特許商標事務所は、特許(海外含む)分析・解析の以外にも、商標(海外含む)分析・解析、特許と商標・意匠(海外含む)を含めた分析・解析、マーケティングデータやHP上の情報も用いた分析・解析など様々な目的に応じて、知的財産の分析・解析、それに基づくコンサルテーションを行っています。

お悩みのことがありましたら、気軽にご連絡下さい。

【連絡先】正林国際特許商標事務所
東京都千代田区丸の内1-7-12サピアタワー
TEL:03-6895-4500 FAX:03-6895-4511
杉浦伸夫: sugiura@sho-pat.com,
鶴本祥文: yoshifumi.tsurumoto@sho-pat.com

望む人すべての“価値向上”を目指して



正林国際特許商標事務所